

平成30年度市民提案型まちづくり支援事業採択事業一覧(1次募集)

No	新規 継続	団体名	事業名	事業概要
1	継続 (3年目)	ボランティア団体 一木地区子ども会	～親子で農業体験～ だいずさんまい	親子で農業体験をすることで、食物の大切さと家族の絆を図る。様々な成果品に加工できる大豆を地域の協力を得ながら、栽培、収穫、加工する体験から多くの学びを得て、成果品は地域の集いに提供することで、地域との交流に繋げていく。
2	継続 (3年目)	ブルスポーツ白山	ポッチャ(室内)競技を通した 健康増進プロジェクト	ポッチャ(室内)競技を通した世代間、健常者、障がい者の交流や、屋内競技の特性を活かした北陸の冬におけるスポーツの促進と、ポッチャ指導者の育成と、東京オリンピックパラリンピックに向けたスポーツの活性化を図る。
3	新規	御手洗ふるさと伝承会	「御手洗いろはカルタ」解説集の 製作と説明会等の事業実施	御手洗地区の子ども達に夢とふるさとの良さを永遠に伝承していくために作成した「御手洗いろはカルタ」を詳細に説明した解説集を製作し、後世に末永く伝承していく。
4	継続 (3年目)	中奥地区 町内会長会	なかおく音楽祭	普段耳にするポピュラーな音楽を媒体として、独居老人に加え、普段地域活動に参加していない方々の参加や、新しい町内会の皆様と交流できる機会として、「なかおく音楽祭」を開催する。
5	継続 (3年目)	林中じよんがら 推進委員会	林中じよんがら推進事業	林中じよんがらの練習と伝承を行う。今年は大人の練習に加え、子ども部門の「太鼓、三味線、笛、唄」の教室を開催し、芸能祭にてこどもじよんがらをメインに発表する。
6	新規	はやしなかかかし 地域おこし実行委員会	かかしで林中の景観と伝統を 守る事業	農地と自然が溢れる稲作中心の純農村地帯の林中で、昔懐かしい「かかし」で農村景観と伝統行事を守ることにより、地域の活性化を目指す。「かかし」に感謝の気持ちを込めて、様々な行事に展示を行い、地域おこしを推進していく。
7	新規	白山市郷地区 町内会長会	国指定史跡 東大寺領横江荘 誕生1200年祭	東大寺領横江荘が酒人内親王より東大寺に寄進されて1200年の節目の年に、郷土の歴史を再認識し、古い時代の文化を学ぶ機会をとらえ、春から秋にかけて、世代間交流による地域住民参加型の事業を行う。
8	新規	山島新しいまちづくりの会	山島 安心・安全なまちづくり事業	地区内住民の防災行動を通して、防災意識の向上や防犯・見守りへの意識向上を図るとともに、住民同志の助け合い精神やボランティア精神の醸成を養い、自助共助のまちづくりに寄与する事業とする。
9	継続 (3年目)	山島地区町内会長会	山島美しいまちづくり運動	山島地区全体の「美しいまちづくり」を目指し、ボランティア活動を通じ、地区住民の美化意識を高め、併せて新旧住民の交流を図るとともに、地区活性化を推進する。本年は新たなボランティア組織の設立を行う。
10	継続 (3年目)	千代野音頭保存会	千代野開町40周年・ 千代野音頭20周年 新作「白山千代野唄」の普及事業	千代野開町40周年、千代野音頭20周年を記念して、昨年新たに創作した「白山千代野唄」の唄と踊りを地域の皆さんに広め、「千代野音頭」とともに長く愛されるよう、地区文化の向上を目的とする。
11	新規	千代野はいかい対策 委員会	千代野認知症はいかい対策事業 認知症予防ニコニコ講座	地域住民が生活改善を行うなかで、認知症等にならないように、やむを得ず発生しても重症化しないなどの病気予防に重点を置き、地域を支える若い方々から高齢者までの全ての意識を向上させたい。
12	継続 (3年目)	KGNフレンドクラブ	働く世代の交流会 No3「加賀野探検隊」	働く世代の企画・運営で交流会を実施し、子供が成人しても地域の行事に参加し、未来の指導者を養成することを目指す。今年度は「加賀野探検隊」として加賀野の現状と今後の課題認識のため、危険箇所、空き屋、動植物を調査し、マップを作成。軽食会にて交流を深める。
13	継続 (3年目)	美川おかえりの会	美川まちめぐり双六	2年にわたり作成した「まち歩きマップ」と「歴史と観光美川物語」と共用し、美川地区が楽しくまた来たくなるよう観光ルートに結びつける。故郷を知る資料として、公民館等の講演会や小中学生・住民向けの教材として活用する。
14	継続 (3年目)	蝶屋桜守の会	蝶屋「桜のまちづくり」	アブリコットパークを中心とした「桜の名所づくり」を行う。今年度は集大成として「蝶屋さくら祭り」を開催。住民の親睦と活気と潤いのある「まちづくり」を目指し恒例行事として定着させていく。
15	継続 (2年目)	蝶屋じよんがら保存会	蝶屋じよんがら推進事業	蝶屋地区各町で受け継がれてきた「じよんがら」の伝承と普及を通じて、地域の活性化と新たな町おこしに繋げ、住民の絆づくりを図る。今年度は蝶屋夏祭りにて新じよんがらの歌詞を発表、新たな演出とともにじよんがらの普及に繋げる。
16	継続 (3年目)	小舞子の黒松と 渚を守る会	小舞子海岸の黒松保全事業	「日本の渚百選」に認定された小舞子海岸周辺の黒松森林再生と保全活動を行い、ジオパークビュースポットと一体となったエリアに県内外からの来訪者を誘導し、多くの方々に周知されることにより地域活性化を図る。

No	新規 継続	団体名	事業名	事業概要
17	継続 (2年目)	湊自主防災会	安心・安全のまちづくり	湊に入れば安心だ！と信じてもらえること。湊の地形や危険箇所を熟知することで避難所へ安全に移動できること。色々な防災活動を重ねることで、防災意識の向上を図り、小中学生に参加してもらうことで、世代間交流に繋げる。
18	新規	獅子吼花の会	花の植栽によりパーク獅子吼活性化事業	パーク獅子吼の以前の賑わい、憩いの場所を取り戻すため「花」を植栽し、白山比咩神社の参拝客、樹木公園の来訪者を呼び込み活性化に繋げる。
19	新規	獅子吼彩りの里	「獅子吼 ひめ手玉」で叶えるアロマプロジェクト	ラベンダーの栽培により、獅子吼の棚田にラベンダーブルーの美しい景観を作り、白山比咩神社の参拝者に楽しんでいただく。また、ラベンダーの精油から、社会の役に立つ活用法を考えていくほか、ラベンダー畑の鳥獣被害が少ないことから、休耕田への植栽で環境保全を考え実践する。
20	新規	こびとづかんの町つるぎ 実行委員会	こびとづかんの町つるぎ 町おこし	「こびとづかん」の作者が過ごした鶴来の子ども達と人々が町を誇りに感じ、大切に思い、夢がかなえられる事と、新しいファミリー層の取り込みや、地元鶴来の資源の再認識と感心を寄せることを目指し、こびとづかんに関連する様々な事業を展開する。
21	継続 (3年目)	御蔵山地域活性化 委員会	御蔵山郷土史発掘活用事業	蔵山地区の語源の地である槻橋城跡や周辺文化遺産の保全と調査を実施、住民に周知する。昨年に続き、登城道の整備を行い完成させる。城跡内に見晴台とベンチを設置、登城道周辺の桜の木の植樹も行うなど、住民の憩いの場とする。
22	継続 (2年目)	白山麓特産振興会	シャクヤク栽培の普及拡大による 地域活性化事業	工芸の里に隣接する耕作放棄地で「シャクヤク園」を造成、植付、栽培管理、切り花の生産・株分けを担う。 吉野工芸の里と協働で「シャクヤク鑑賞会」を開催、シャクヤクマイスター養成講座、講習会等で担い手を育成する。
23	継続 (2年目)	鳥越うれっしや会	鳥越の民話や伝説を鳥越の方言で 伝承する講座	鳥越の消えかけている民話や伝説を、鳥越の方言で伝承する事業に取り組む。子どものうちから鳥越の各地域にある伝説に触れることにより、親から子へ伝承してほしい。
24	継続 (3年目)	リトルモウ	東二口文弥人形浄瑠璃・でくの舞 現代語絵本制作	尾口文弥まつりで上演されている演目の絵本化により、文弥人形浄瑠璃の素晴らしさを伝える。「酒吞童子・大江山」「大職冠」に続く3作目「源氏烏帽子折り」を作成する。